様式６号の９

（記入例）

※受付年月日　令和　　年　　月　　日
※受給者番号

監護相当・生計費の負担についての確認書
（大学生年代の子供を養育している旨の申立書）

【注意】
令和8年3月以降に確認書を一度提出した方で
要件児童に学生以外が含まれている方は、
法令に基づき、再度確認書の提出が必要です。

（申立先）吹田市長　宛

私は、以下に記載する者（注１）について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ
「監護相当・生計費の負担」という。）を下記のとおり申し立てます。
申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注１　18歳に達する日以後の最初の３月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の３月31日までの間にある者のうち、施設等に入
注２　申立人の収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおり、かつこれを欠くと通常の生活水準を維持することができないことをいいます。

１８歳～２２歳までのお子様について記載ください。

記

○大学生年代（18歳　　３月末まで）の子供について記入してください。

1	ふりがな 氏名		生年月日														
	すいた　いちろう 吹田　一郎		平成 令和	○	年	○	月	○	日								
	個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※							通学先（学生の場合のみ）	卒業予定時期（学生の場合のみ）					申立人による監護相当の状況（いずれかに○）	申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）
	9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	子	学生	・	無職	・	その他			○○大学	令和	△	年	3	月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（　　）	1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（　　）
2	ふりがな 氏名		生年月日													住所	
	すいた　はなこ 吹田　花子		平成 令和	○	年	○	月	○	日							○○県○○市○○町○丁目○番○号	
	個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※							通学先（学生の場合のみ）	卒業予定時期（学生の場合のみ）					申立人による監護相当の状況（いずれかに○）	申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）
	9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	子	学生	・	無職	・	その他			○○専門学校	令和	△	年	3	月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（　　）	1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（　　）
3	ふりがな 氏名		生年月日													住所	
			平成														
	個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※							通学先（学生の場合のみ）	卒業予定時期（学生の場合のみ）					申立人による監護相当の状況（いずれかに○）	申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）
																1.同居 2.別居 3.その	

※　学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

６月１日時点で住民票を置いている住所を記載してください。

進学されている場合は通学先と卒業予定年月を記載ください。
就職されている場合は「その他」を選択し、通学先や卒業年月は空欄にしてください。

「監護相当の状況」と「生計費の負担の状況」の両方について、該当するものに○をつけてください。
どちらか片方でも○がついていない場合、審査ができず児童数に含めることができません。記載漏れがないか必ず確認ください。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和　□　年　□　月　□　日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)
住所　吹田市泉町１丁目３番４０号

児童手当の受給者の氏名を記載ください。

氏名　吹田　太郎　　（TEL：06-6384-1470　）